

# 「三重の森林づくりとスポーツ推進に関するアンケート」の実施結果報告

実施所属：農林水産部みどり共生推進課・地域連携部スポーツ推進課

## アンケート概要

- (1) 実施期間 令和元年9月26日から10月14日
- (2) 対象者数 1,071名
- (3) 回答数 690名
- (4) 回答率 64.4%

## 年代別

|    | 10代  | 20代  | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70代  |
|----|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 人数 | 3人   | 46人  | 140人  | 184人  | 147人  | 120人  | 50人  |
| 割合 | 0.4% | 6.7% | 20.3% | 26.7% | 21.3% | 17.4% | 7.2% |

## 地域別

|    | 北勢    | 中勢    | 伊勢志摩  | 伊賀   | 東紀州  |
|----|-------|-------|-------|------|------|
| 人数 | 337人  | 196人  | 83人   | 57人  | 17人  |
| 割合 | 48.8% | 28.4% | 12.0% | 8.3% | 2.5% |

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡

中勢：津市、松阪市、多気郡

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡

伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

※割合は少数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

### Q 1 三重の森林づくりについて 1

「森林の多面的機能の発揮」に関する施策では、森林づくりを支える森林情報を的確に把握し、適切な森林管理を推進しています。具体的な取組としては、持続可能な森林づくり、環境林の整備、生産林の整備、災害に強い森林づくり、森林資源データ等の情報基盤整備、公的主体による森林整備などです。あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

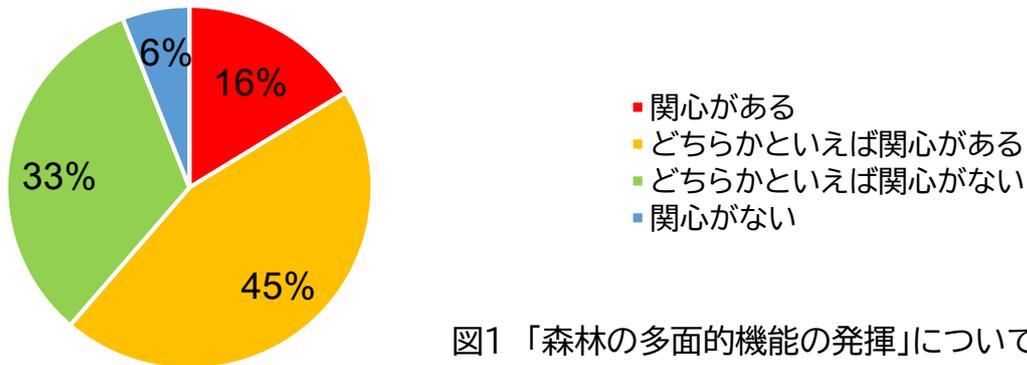


図1 「森林の多面的機能の発揮」についての関心度

「森林の多面的機能の発揮」について「関心がある」と回答された方は112名（16%）、「どちらかといえば関心がある」と答えた方は311名（45%）で、合わせると423名（61%）でした。

### Q 2 三重の森林づくりについて 2

「林業の持続的発展」に関する施策では、森林施業の効率化や林業・木材産業の競争力強化、森林・林業や地域を担う人づくり、県産材の利用を促進しています。具体的な取組としては、森林施業の集約化、森林境界の明確化、木材生産の低コスト化、みえ森林・林業アカデミーにおける林業人材の育成、県産木材の利用促進などです。あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

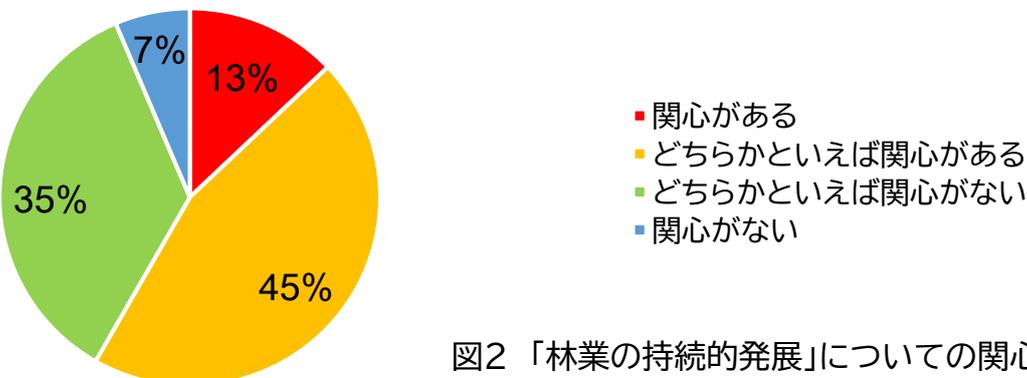


図2 「林業の持続的発展」についての関心度

「林業の持続的発展」について「関心がある」と回答された方は89名（13%）、「どちらかといえば関心がある」と答えた方は313名（45%）で、合わせると402名（58%）でした。

### Q 3 三重の森林づくりについて 3

「森林文化及び森林環境教育の振興」に関する施策では、森林の保全および活用、学習機会の提供や環境の整備を行っています。具体的な取組としては、森林環境教育・木育の推進、みえ森づくりサポートセンターを核とした指導者育成、自然景観等を生かした体験活動の促進、里山の自然環境の保全などです。あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

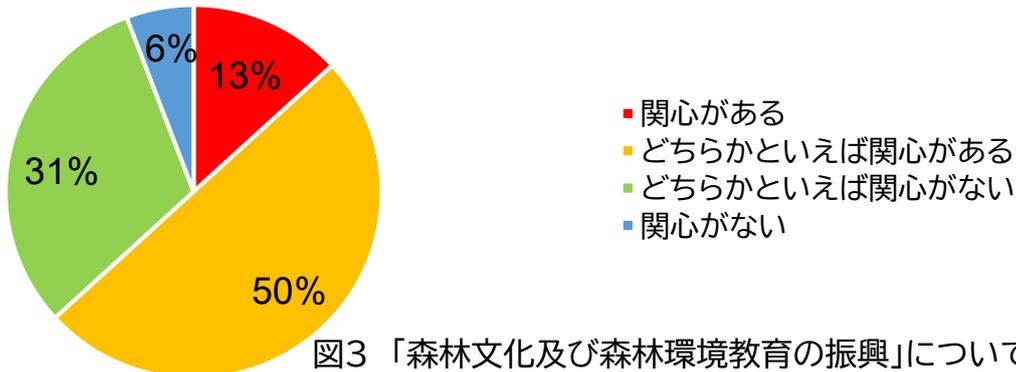


図3 「森林文化及び森林環境教育の振興」についての関心度

「森林文化及び森林環境教育の振興」について「関心がある」と回答された方は 91 名（13%）、「どちらかといえば関心がある」と答えた方は 345 名（50%）で、合わせると 436 名（63%）でした。

### Q 4 三重の森林づくりについて 4

「森林づくりへの県民参画の推進」に関する施策では、森林づくりや木づかいを通じて、森林を社会全体で支える環境づくりを進めています。具体的な取組としては、森づくり活動団体や地域住民による森林整備の促進、企業の森活動の促進、県民参加の植樹祭の開催、緑化活動の促進、暮らしの中の木づかいの促進などです。あなたは、この施策について、どのくらい関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

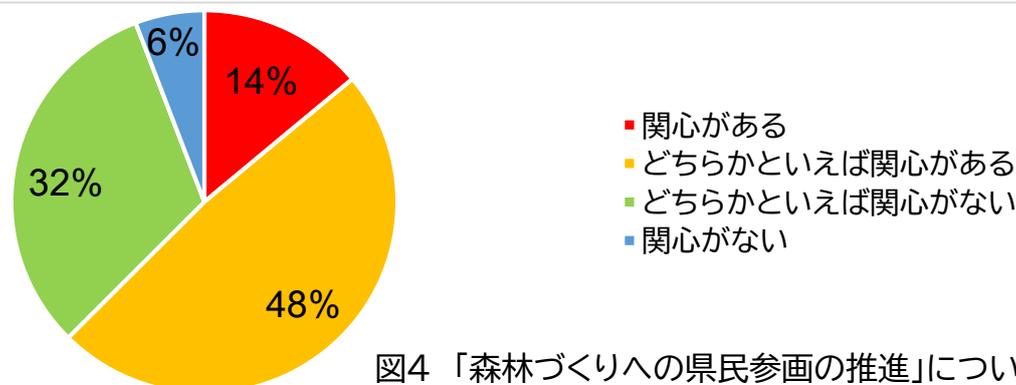


図4 「森林づくりへの県民参画の推進」についての関心度

「森林文化及び森林環境教育の振興」について「関心がある」と回答された方は 96 名（14%）、「どちらかといえば関心がある」と答えた方は 335 名（48%）で、合わせると 431 名（62%）でした。

### Q5 三重の森林づくりについて 5

あなたは、三重の森林づくり（三重県の森林・林業）に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※選択肢の詳細については、下記のアドレスからご確認ください。

○三重県のホームページ

[http://www.pref.mie.lg.jp/s\\_kanko/sangyo/ci300000429.htm](http://www.pref.mie.lg.jp/s_kanko/sangyo/ci300000429.htm)

○Facebook「みんなで支える森林づくり・三重」

<https://www.facebook.com/mieshinrin>

○Facebook「みえの自然」

<https://www.facebook.com/mienoshizen>

○Facebook「みえ森林・林業アカデミー」

<https://www.facebook.com/miemorimanabi/>

○Instagram「national park iseshima」

[https://www.instagram.com/nationalpark\\_iseshima/](https://www.instagram.com/nationalpark_iseshima/)

○YouTube「三重県森林・林業チャンネル」

<https://www.youtube.com/user/prefmieforest>

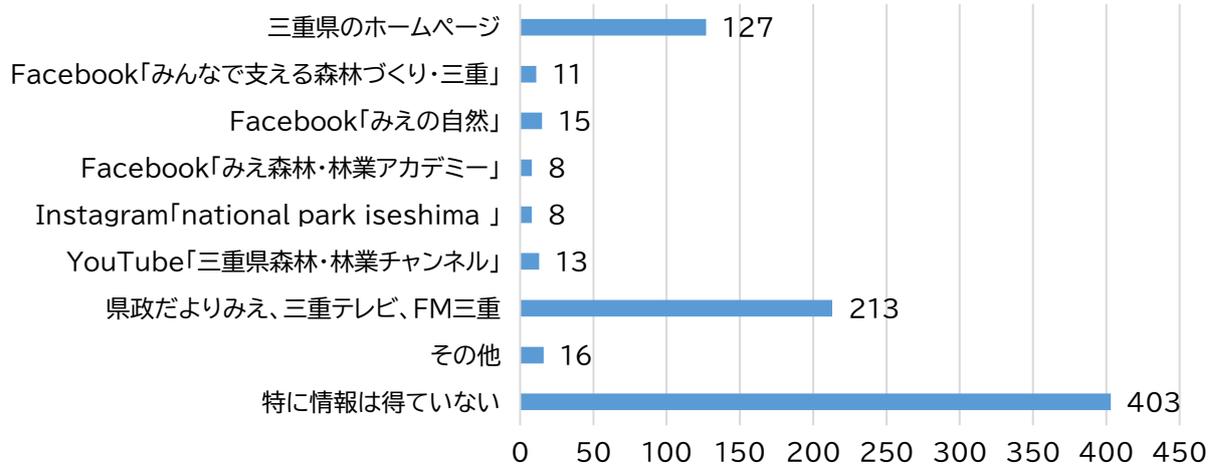


図5 三重の森林づくりに関する情報の入手先(複数回答)

三重の森林づくりに関する情報の入手先について、「県政だよりみえ、三重テレビ、FM三重」などの広報媒体からが213名、「三重県のホームページ」からが127名となり、主にこれら2つから情報を得ているという結果になりました。一方で、半数以上(403/690名)の方が「特に情報は得ていない」と回答されました。

また、「その他」を選んだ方の回答では、「観光施設(山の方)に設置してあるパンフレットを見たとき」、「森林公園等で実施されるイベントに参加したとき」などがあり、森林関係の施設、イベントに足を運んだ際に情報を得ていることが分かりました。

今回の結果を踏まえて、今後の情報発信の方法を検討していきます。

## Q6 三重の森林づくりについて 6

あなたは、森林・林業についての理解を深めるために、どのような方法が有効だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

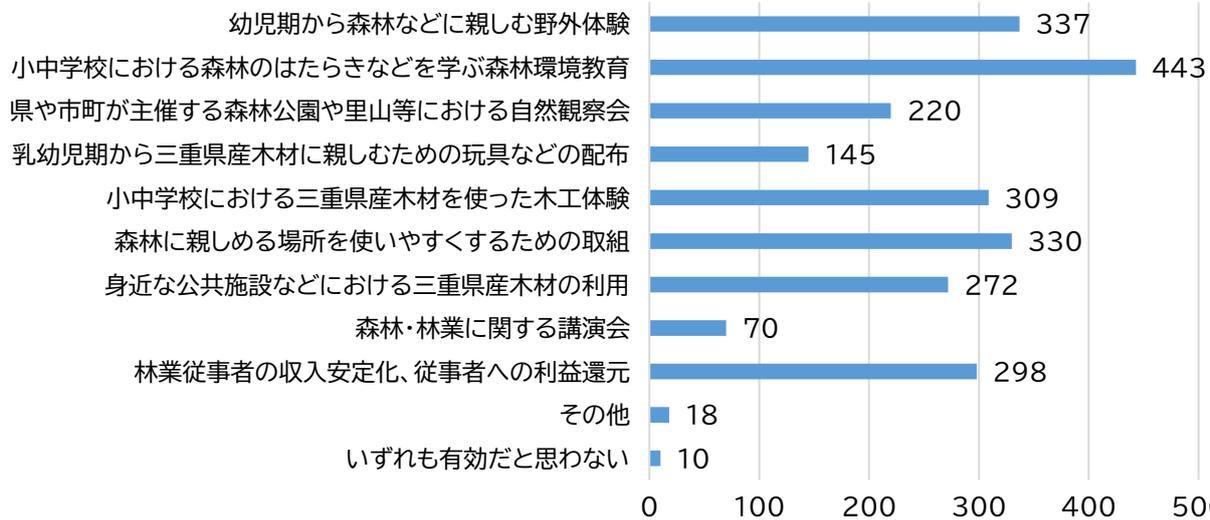


図6 森林・林業への理解を深めるために有効な方法(複数回答)

### 「その他」の主な内容

- ・ 小中学校における森林体験を基とした森林環境教育の実施
- ・ イベント等でのキャンペーン活動の実施
- ・ 公共施設、大型店舗などでの木材利用の推進
- ・ 自然災害発生時の被害を抑えるための森林整備や治山工事の実施、またその維持管理の必要性を伝える講演会の開催
- ・ 森林の現状や課題をふまえた上で、森林整備の必要性や、整備には相当な労力と資金が必要であることを伝える取組の実施
- ・ 林業事業者が独自に活動を行ける仕組みづくり
- ・ 漁業関係者との協力（森を守ることは海の資源を守ることにつながる）

森林・林業への理解を深めるために有効な方法として、「小中学校における森林のはたらきなどを学ぶ森林環境教育」を選択した方が最も多く約64%（443/690名）、「幼児期から森林などに親しむ野外体験」、「小中学校における三重県産木材を使った木工体験」を選択した方も半数近く、子どもを対象とした森林環境教育が有効という意見が多くみられました。

いただいたご意見は、今後の情報発信や森林・林業を知っていただくための取組を検討していくための参考とさせていただきます。

Q7 三重の森林づくりについて 7

「みえ森と緑の県民税」は、個人と法人の県民税均等割に上乗せして納めていただいております。税額は、個人が年額1,000円、法人は資本金額に応じた県民税均等割の10%相当額（年額2,000円～80,000円）です。あなたは、「みえ森と緑の県民税」が課税されていることをご存じですか。

《みえの森と緑の県民税》

<http://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/74681015390.htm>

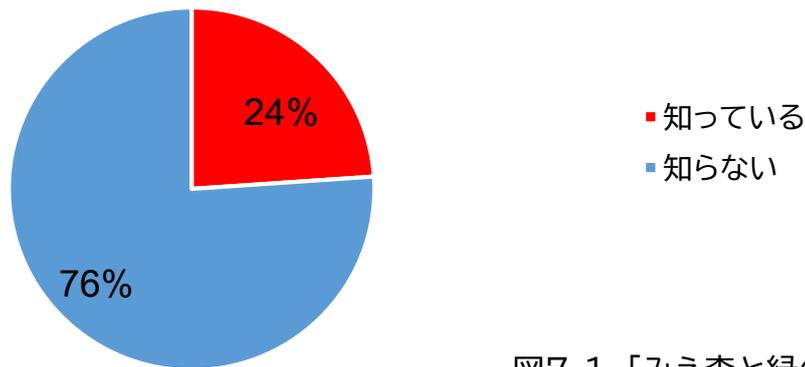


図7-1 「みえ森と緑の県民税」の認知度

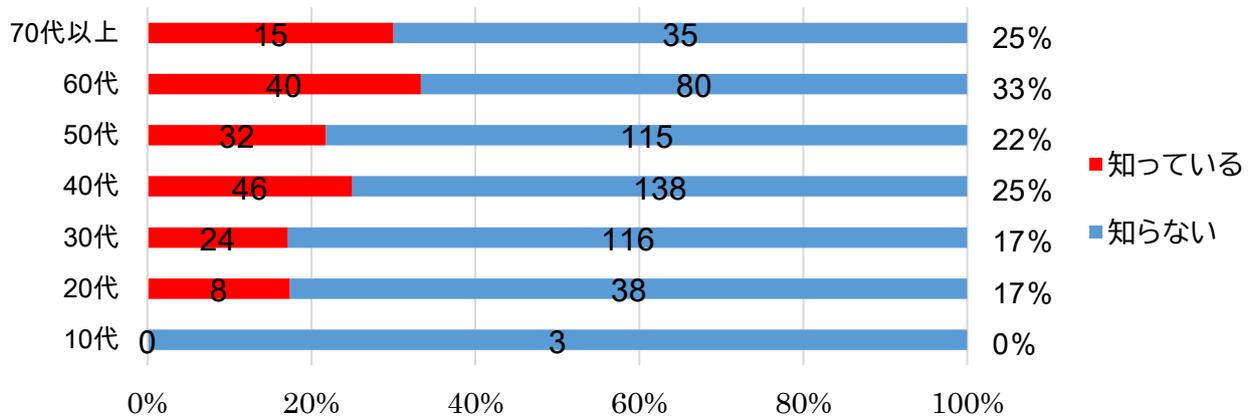


図7-2「みえ森と緑の県民税」の認知度(年代別)

「みえ森と緑の県民税」について、「知っている」と回答した方は24%（165/690名）と4人に1人が知っているという結果になりました。年代別に比較すると、30代以下の世代では比較的認知度が低いという結果になりました。

今回の結果を踏まえて、県、市町が連携し、テレビ、ラジオ、SNS等の広報媒体を活用するなど、幅広い年代の皆さまに認知していただけるよう、取組の成果を発信していきます。

### Q8 三重の森林づくりについて 8

「みえ森と緑の県民税」に対してあなたが抱くイメージについて、あてはまるものをすべて選んでください。みえ森と緑の県民税」を知らない方は、その言葉から受けるイメージについて選んでください。

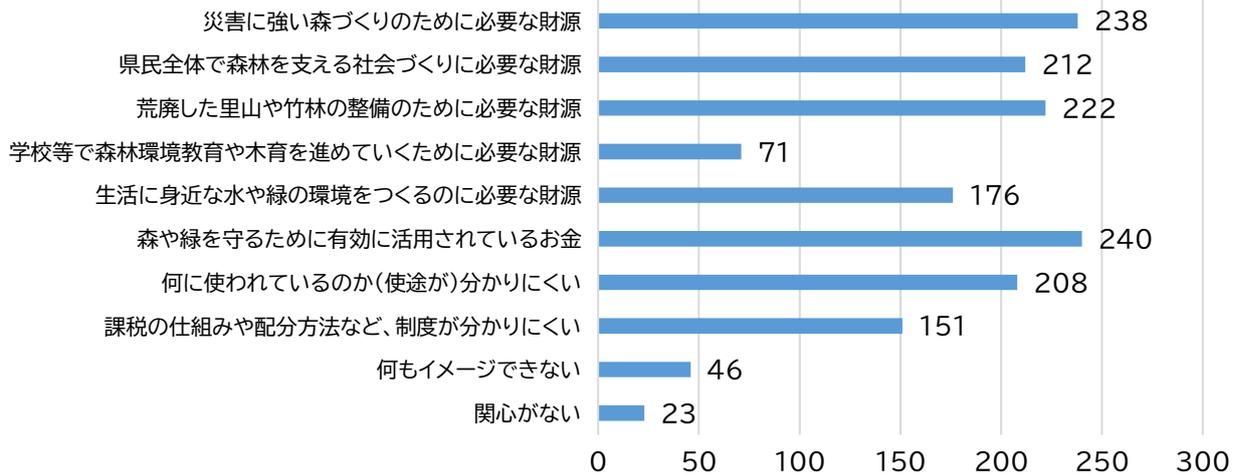


図8 みえ森と緑の県民税のイメージ(複数回答)

「みえ森と緑の県民税」に対して抱くイメージとして、「森や緑を守るために有効に活用されているお金」、「災害に強い森づくりのために必要な財源」、「荒廃した里山や竹林の整備のために必要な財源」、「県民全体で森林を支える社会づくりに必要な財源」を選択した方が多い結果となりました。一方で、「何に使われているか分かりにくい」と回答した方が全体の30%を占める結果となりました。

今回の結果をふまえて、「みえ森と緑の県民税」の今後の活用法を検討するとともに、県民の皆さまに取組の成果を発信していきます。

Q 9 運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値について

あなたは、運動やスポーツは、個人や社会にもたらす価値があると思いますか。「思わない」を選んだ方はQ 1 1 へお進みください。

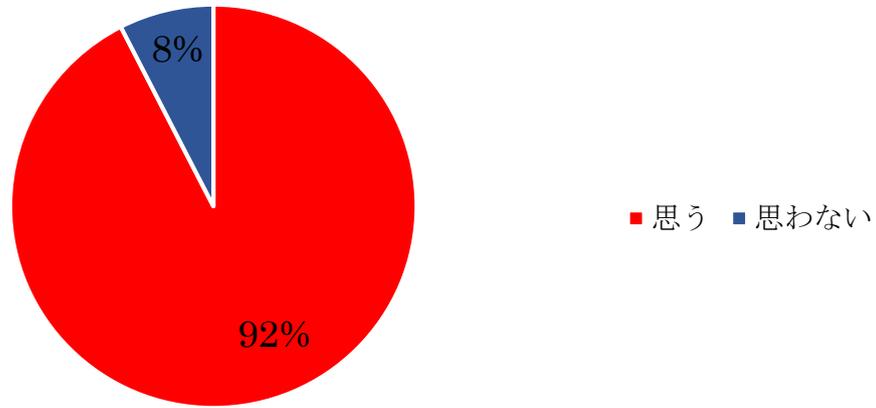


図9-1 「運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値について」

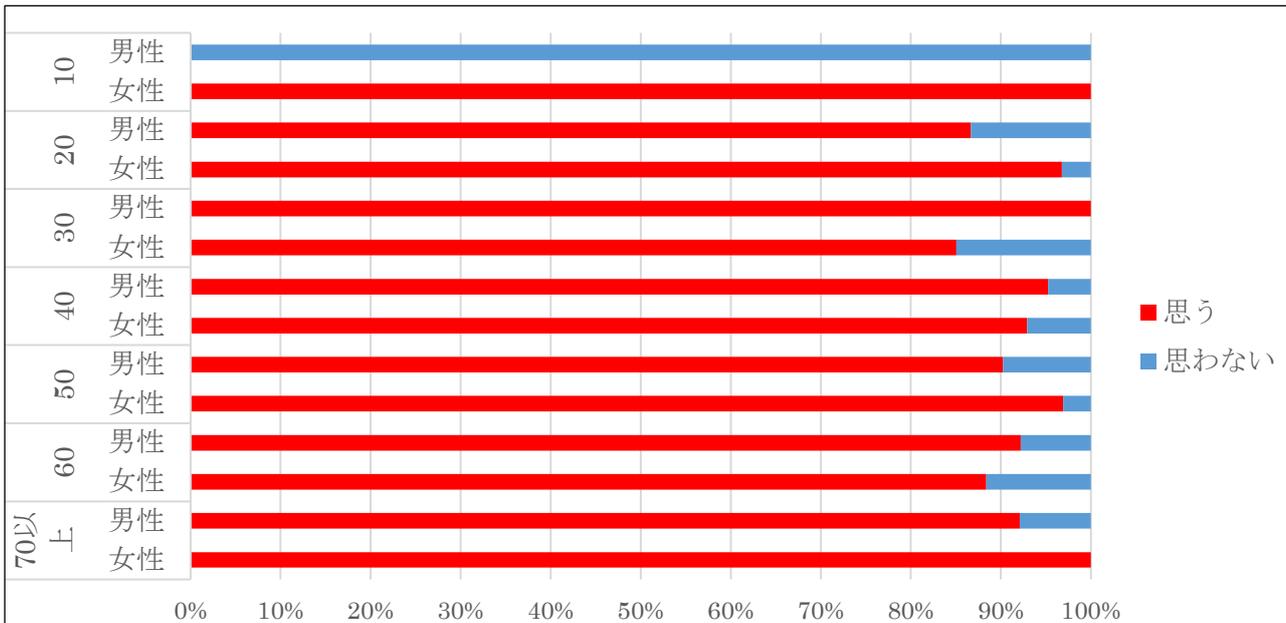


図 9-2 「運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値について」

「運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値」について、「思う」と回答された方は 638 名 (92%)、「思わない」と答えた方は 52 名 (8%) でした。

Q10 運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値について

あなたが、運動やスポーツが個人や社会にもたらす価値についてあてはまると思うものはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

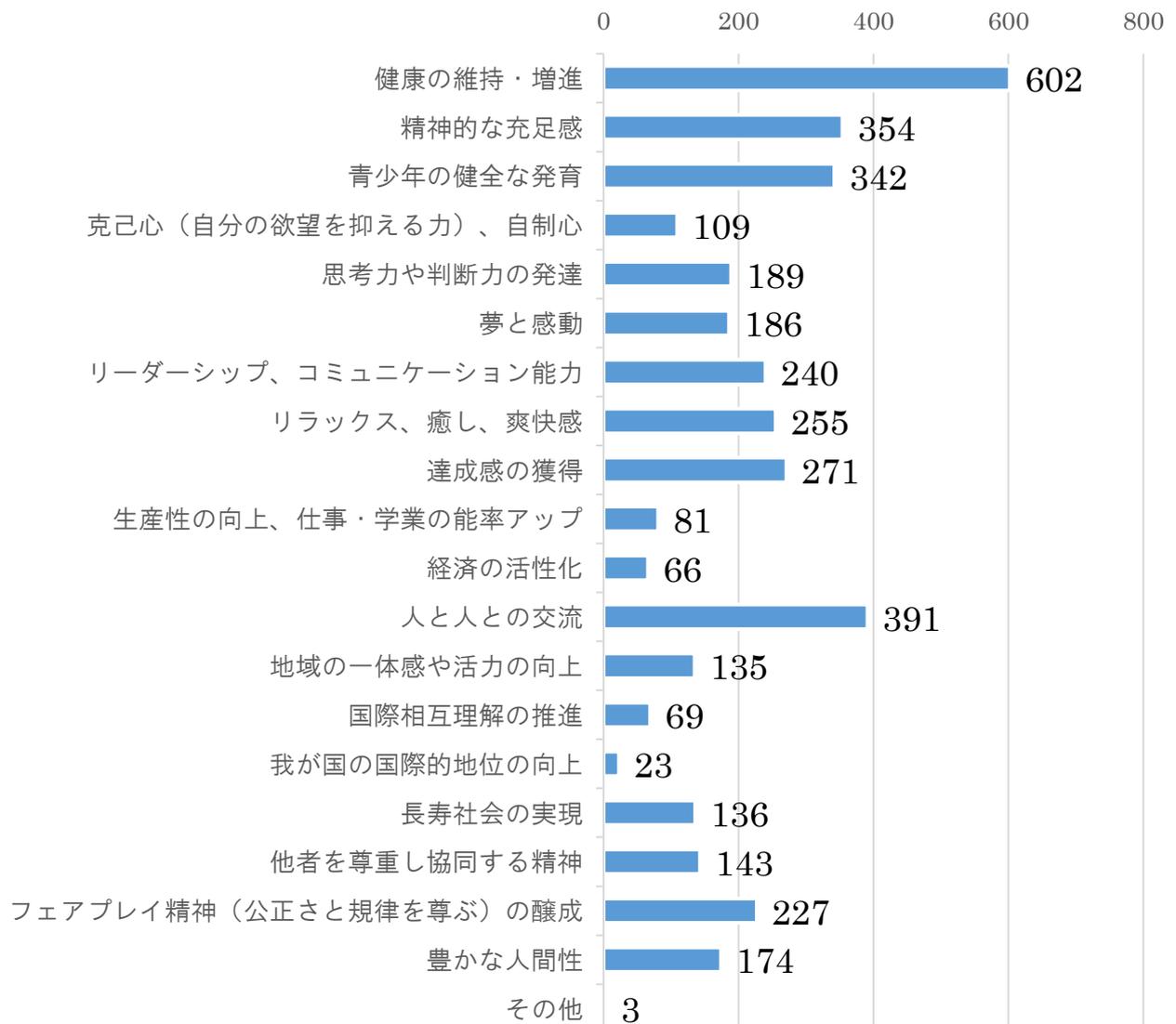


図10 「運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値について(複数回答可)」

「その他」の主な内容

- ・医療費の軽減
- ・健康で長寿

「運動・スポーツが個人や社会にもたらす価値」について、「健康の維持・増進」を選択した方が最も多く、次いで「人々との交流」、「精神的な充足感」、「青少年の健全な発育」の順となりました。

Q 1 1 運動・スポーツの実施について

あなたは、この1年間1回以上の運動やスポーツを行いましたか。あてはまるものを1つ選んでください。「行った」以外を選んだ方はQ 1 3へお進みください。

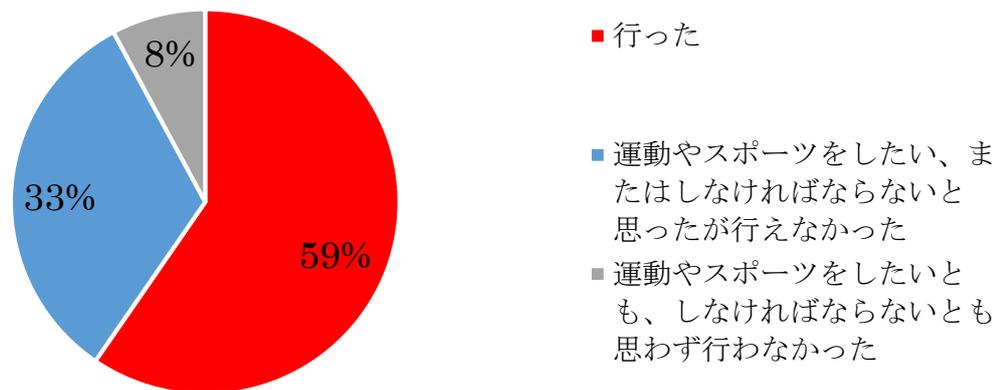


図11-1「運動スポーツの実施について」

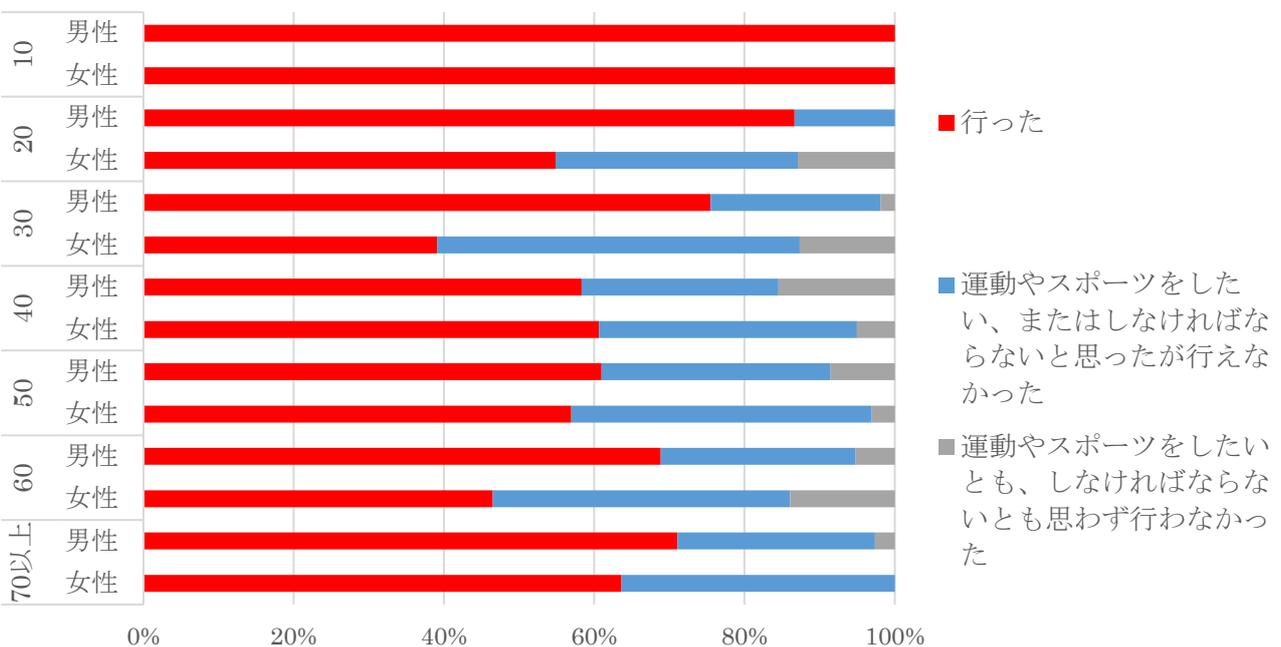


図 11-2「運動・スポーツの実施について」

「運動・スポーツの実施」について、「行った」と回答された方は411名(59%)、「運動やスポーツをしたい、またはしなければならないと思ったが行えなかった」と回答された方は225名(33%)、「運動やスポーツをしたいとも、しなければならないとも思わず行わなかった」と回答された方は54名(8%)でした。年代別・性別で比較すると、40代を除き、女性の「運動・スポーツの実施率」が低いという結果になりました。

Q12 運動やスポーツを行った目的について

Q11で「行った」を選んだ方にお聞きします。

あなたが、その運動やスポーツを行ったのはどのような目的からですか。あてはまるものをすべて選んでください。回答後はQ15へお進みください。

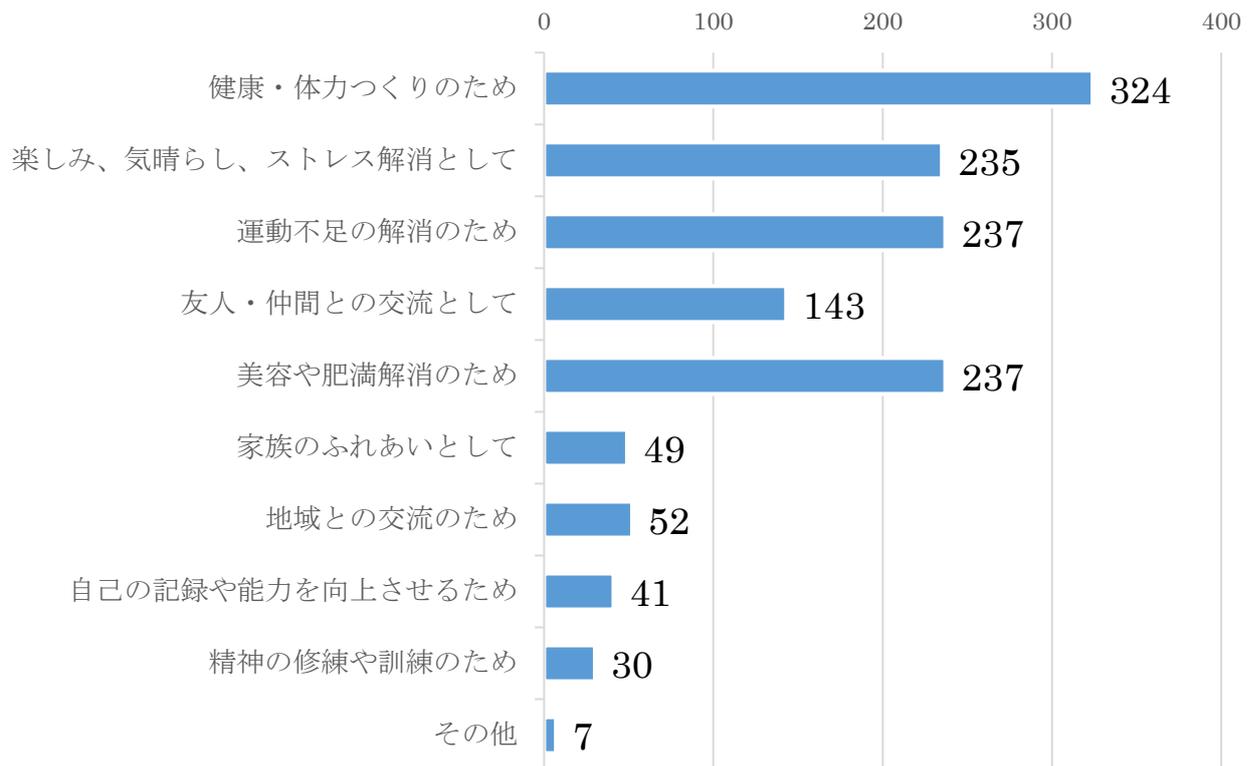


図12「運動やスポーツを行った目的について(複数回答可)」

「その他」の主な内容

- ・貯筋しようと思ったため
- ・特に意味を考えたことがない
- ・競技の役員のため
- ・仕事のため
- ・大学の授業

「運動・スポーツを行った目的」について、「健康・体力づくりのため」と考える方が324名であり、次いで「美容や肥満解消のため」、「運動不足の解消のため」が237名となりました。

Q13 運動やスポーツを行わなかった理由について

Q11で「行った」以外を選んだ方にお聞きします。

あなたが、この1年間に運動やスポーツを行わなかったのはどのような理由からですか。  
あてはまるものをすべて選んでください。

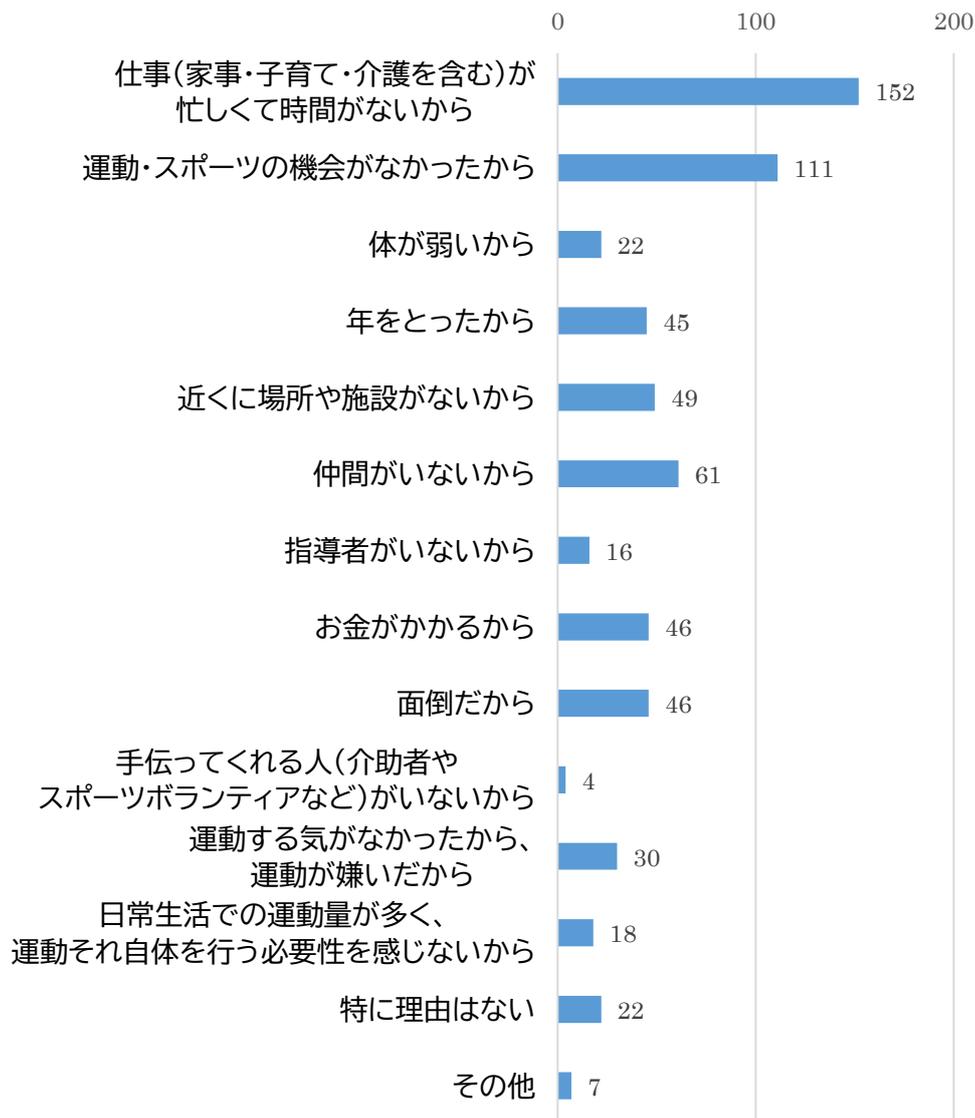


図13「運動やスポーツを行わなかった理由について(複数回答)」

「その他」の主な内容

- ・時間がない
- ・健康面
- ・仕事で疲れている

「運動やスポーツを行わなかった理由」について、「仕事（家事・子育て・介護を含む）が忙しくて時間がないから」を選んだ方が152名、次いで「運動・スポーツの機会がなかったから」を選んだ方が111名、「仲間がいないから」を選んだ方が61名という結果となりました。

Q14 運動やスポーツを行えない原因について

Q11で「行った」以外を選んだ方にお聞きします。

あなたは、どんな問題が解消されれば、運動やスポーツを行いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

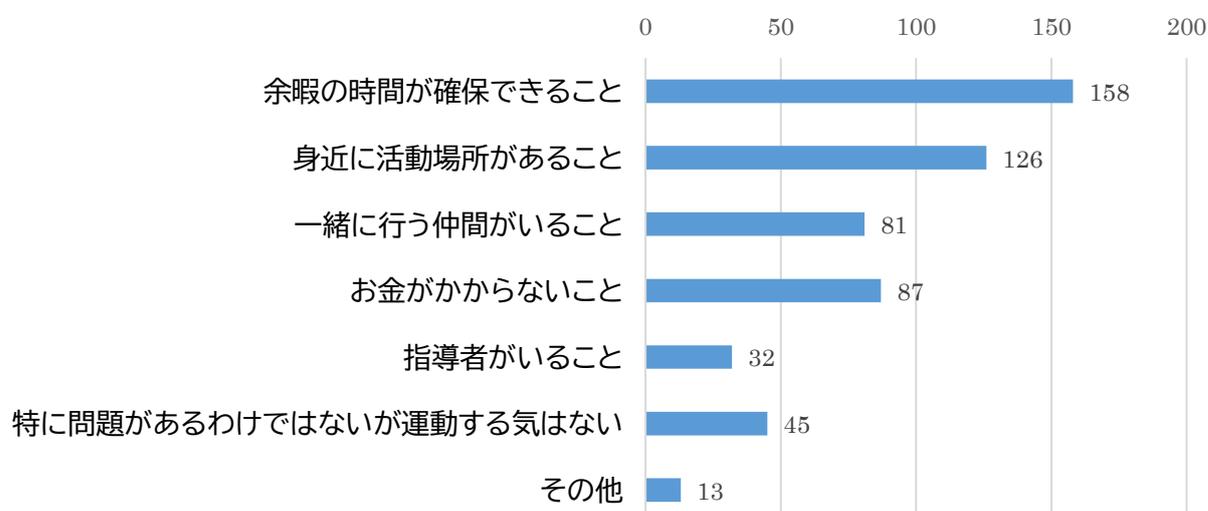


図14「運動やスポーツを行えない原因について(複数回答可)」

「その他」の主な内容

- ・時間がない
- ・金銭面
- ・自分のやる気
- ・健康面
- ・交通機関の整備
- ・体力的な問題
- ・運動が得意ではなく、他者に迷惑をかける可能性もあるから
- ・きっかけがない
- ・乳幼児が一緒でも大丈夫な場所の整備

「運動やスポーツを行えない理由」について、最も多い回答は「余暇の時間が確保できること」であり、次いで「身近に活動場所があること」、「お金がかからないこと」という結果でした。

Q15 スポーツを通じた地域活性化について

あなたは、三重県ではスポーツを通じた地域活性化が進んでいると感じますか。あてはまるものを1つ選んでください。

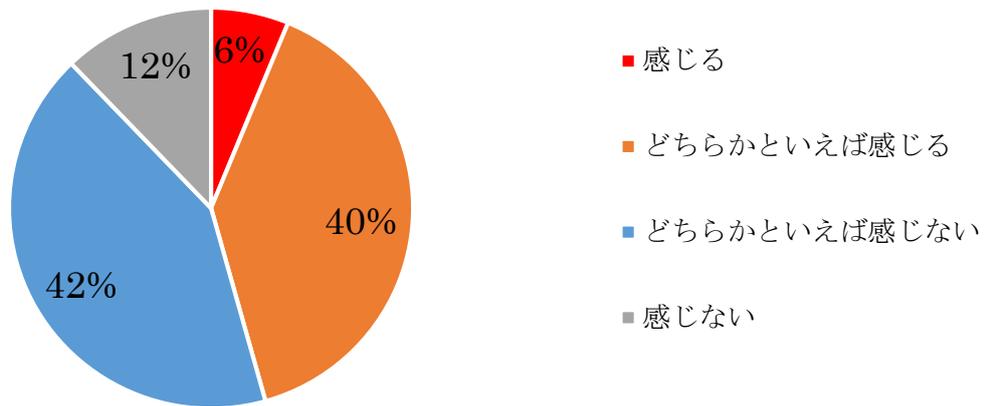


図15-1「スポーツを通じた地域活性化について」

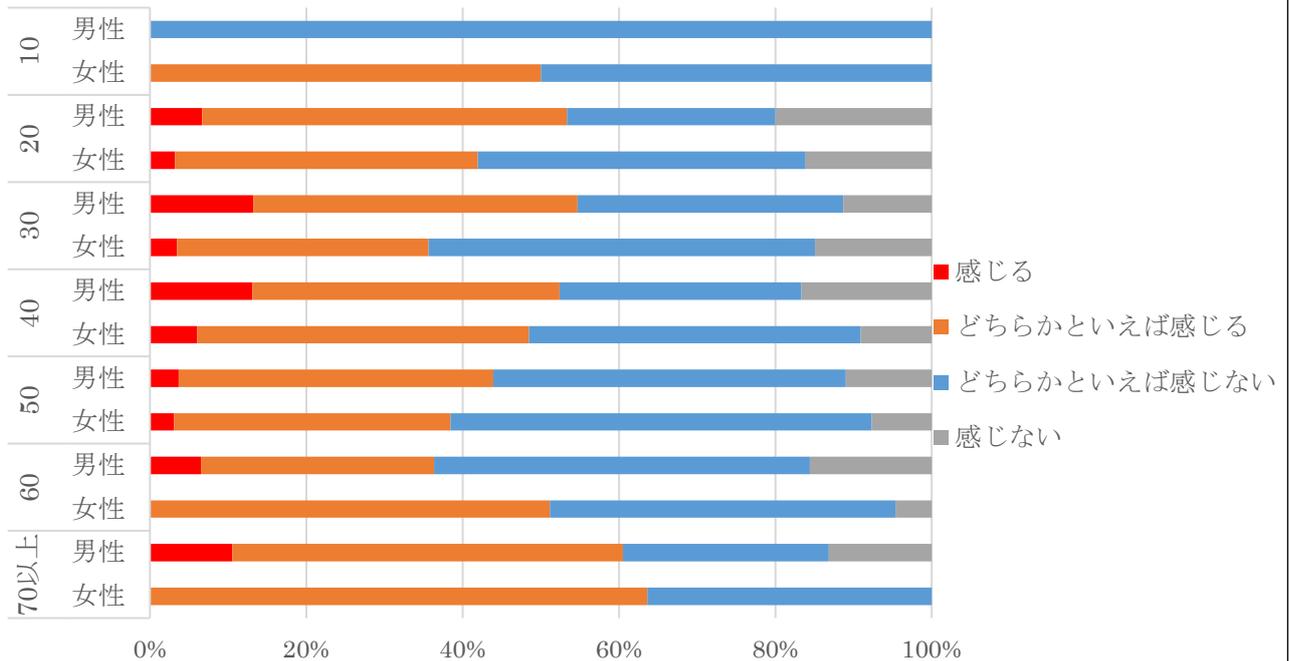


図 15-2「スポーツを通じた地域活性化について」

「スポーツを通じた地域活性化」について、「感じる」と回答された方は43名(6%)、「どちらかといえば感じる」と回答された方は272名(40%)、「どちらかといえば感じない」と回答された方は291名(42%)、「感じない」と回答された方は84名(12%)でした。回答者全体としては「どちらかといえば感じない」「感じない」と回答された方が375名(54%)で、半数を超える結果になりました。

### Q16 性別について

男女の性別によるアンケート結果の分析のため、あなたの性別（自認する性）をお答えください。

なお、選択肢がない場合は回答不要です。

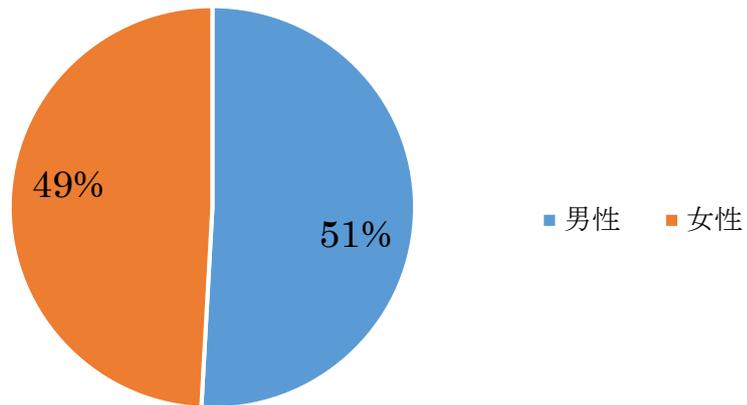


図16-1 「性別について」

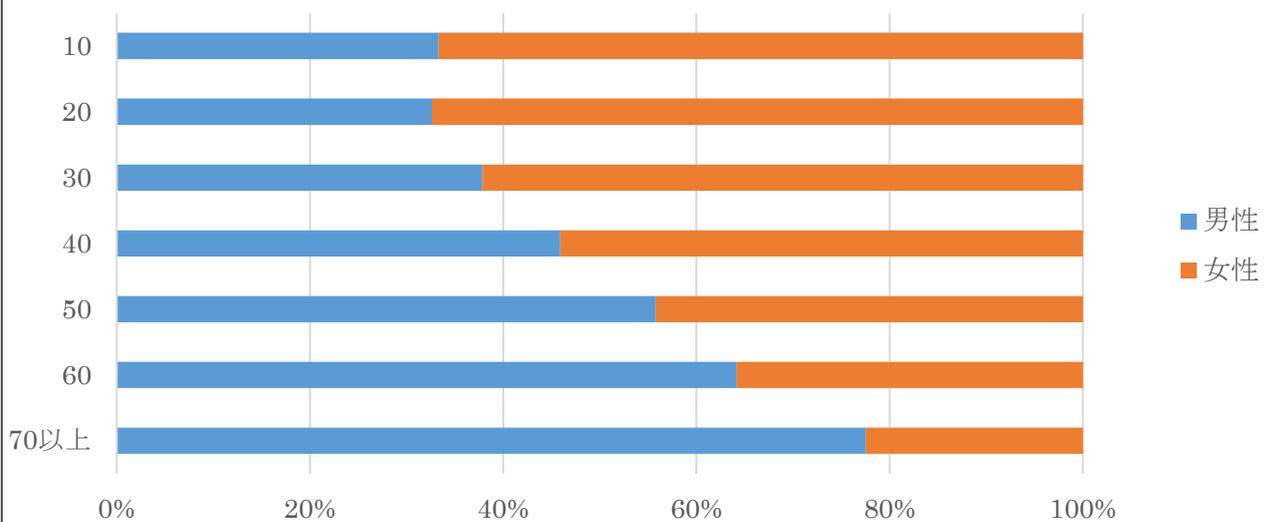


図16-2 「性別について」

「性別」について、「男性」350名（51%）、「女性」338名（49%）でした。